

## さらなる 前進のために



栃木県看護連盟会長  
**伊藤 正子**

## 「栃木県看護連盟 だより」に寄せて



日本看護連盟会長  
**清水 嘉与子**

## 不足の多い 事態ですが



栃木県看護協会 会長  
**河野 順子**

新年おめでとうございます。

平素は連盟活動にご協力、ご支援いただき厚くお礼申し上げます。

お正月気分も抜け、従来通りの忙しい職場に戻られたことと思います。

昨年の12月6日の衆議院選挙では、全5区で看護連盟が推薦しました候補者が全員当選致しました。各支部長、会員様のお力添えをいただき、当選された先生方から皆様へ、心からのお礼の言葉が届いております。5名の先生方は、これから看護支援議員連盟の主要メンバーとして看護の代表、阿部俊子衆議院や高階恵美子参議院をご支援いただけることと信じております。

さて、いよいよ今年の夏は、石田まさひろさんの正念場です。石田さんの看護に対する情熱・改革・展望そして謙虚で優しいお人柄には、多くの方々が感動しております。みなさまの心をひとつにし、応援していきましょう。

明けましておめでとうございます。年末の総選挙では自民党の圧勝により実務者を揃えた安倍内閣がスタートしました。岡山3区から出ておりましたあべ俊子先生も見事三選を果たされ、早速外務政務官の要職に就かれました。栃木県も全区に自民党議員が誕生しましたが、こうした成果に寄与された会員の皆様のご活躍に改めて感謝申し上げます。

ところで、こうした結果は看護界の総力を結集して国政の場へ送りたいと願って活動を続けている看護連盟にとっては歓迎すべきことですが、あまりの一人勝ちに夏の参議院選挙でのゆり戻しはないだろうか心配にさえなります。いずれにしても安倍政権がどれほど国民の信頼を勝ち得て、必要な政策を前にすすめられるかということにかかっていると思います。大いに期待し、必ずや政策づくりの場に石田まさひろさんを送り届ける活動を成功させようではありませんか。皆様の一層のご活躍をお願い申し上げます。

栃木県看護連盟の皆様、新年おめでとうございます。

厳しい寒さが昨年末から到来し、例年よりことのほか寒さが厳しい予報もあり、仮設住宅にお住いの被災者の方、病気をされている方には身に沁みる数ヶ月になることが心配でございます。

さて、看護界におきまして看護職不足をはじめ、在宅医療が喫緊の課題でありながら、キーパーソンともいえる訪問看護師不足、訪問看護ステーション不足、また看護業務拡大検討道半ばなど多くの課題があります。

これらは、看護職のみが悩むのではなく、社会に反映され 국민に理解されることも非常に大切なことです。

それには、看護職の仲間に国会へ代表として出てもらわねばなりません。

今夏の参議院選挙には、それらを踏まえて、課題を把握、認識している看護職（代表にふさわしい人）を中心送らねばなりません。

ぜひ、地域の人々のため、看護職のため、医療福祉全体のために今夏の選挙では、仲間を中心上位で送りたいものです。

